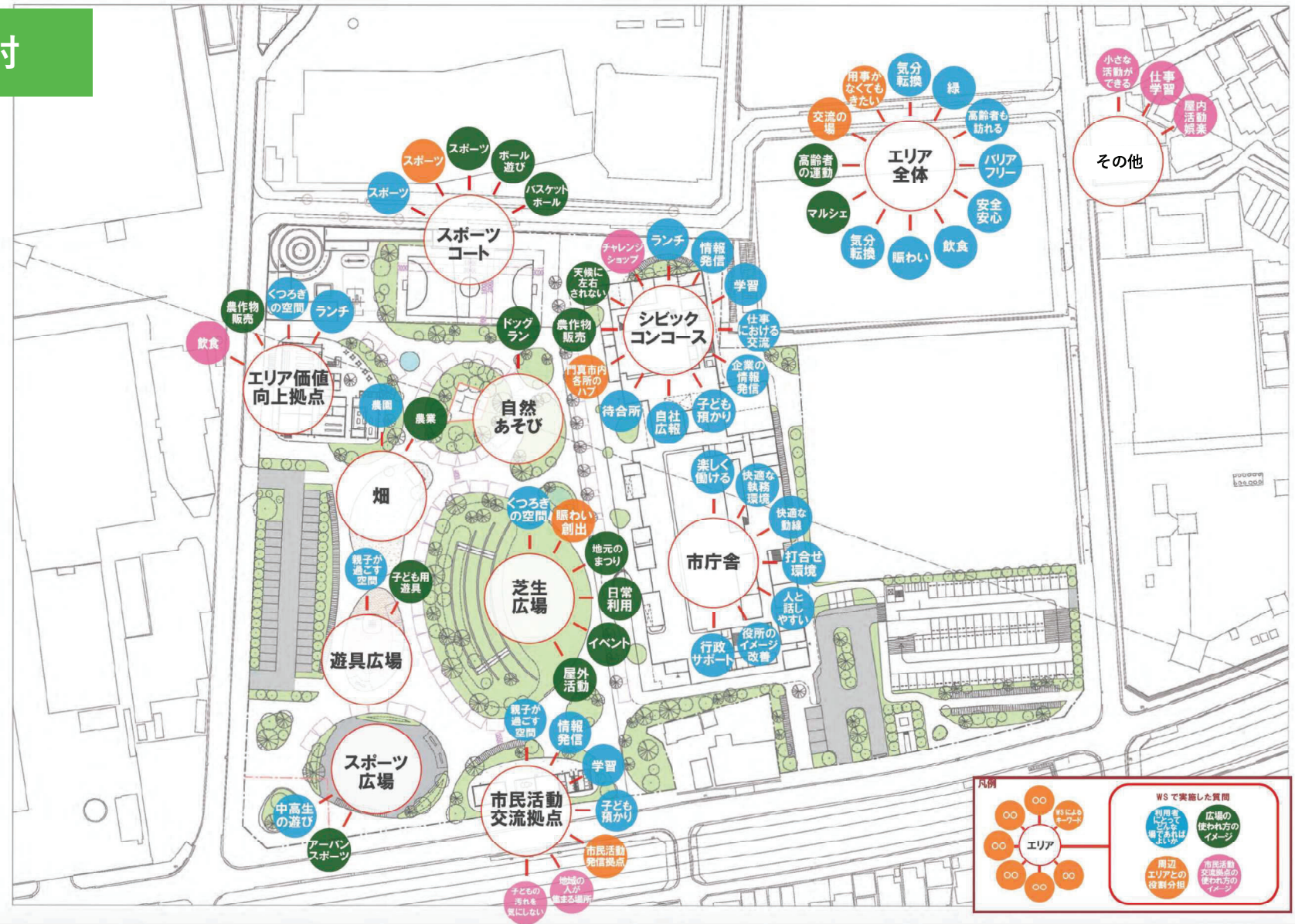


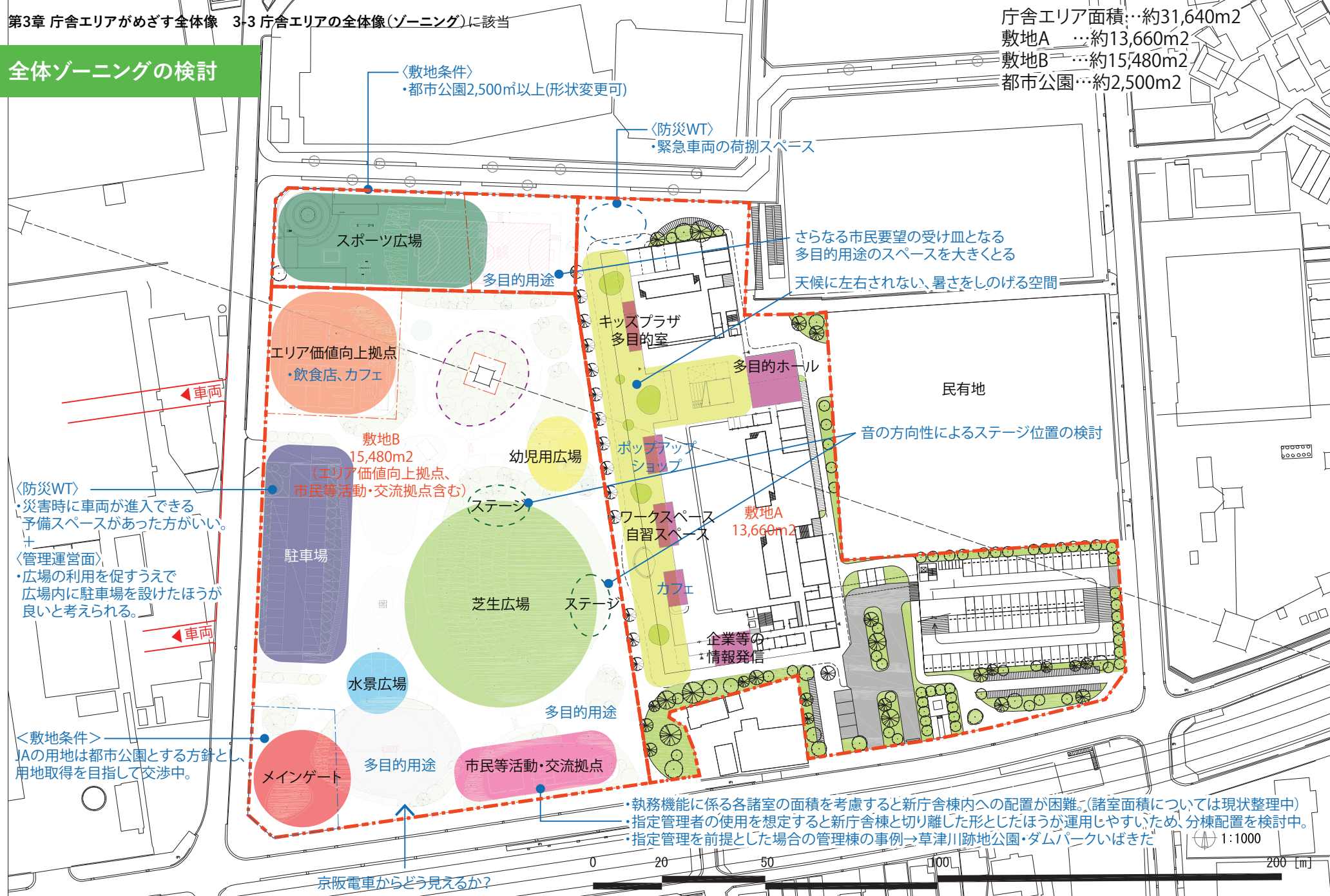
第3章 庁舎エリアがめざす全体像
3-3 庁舎エリアの全体像（ゾーニング） に該当

全体ゾーニングの検討



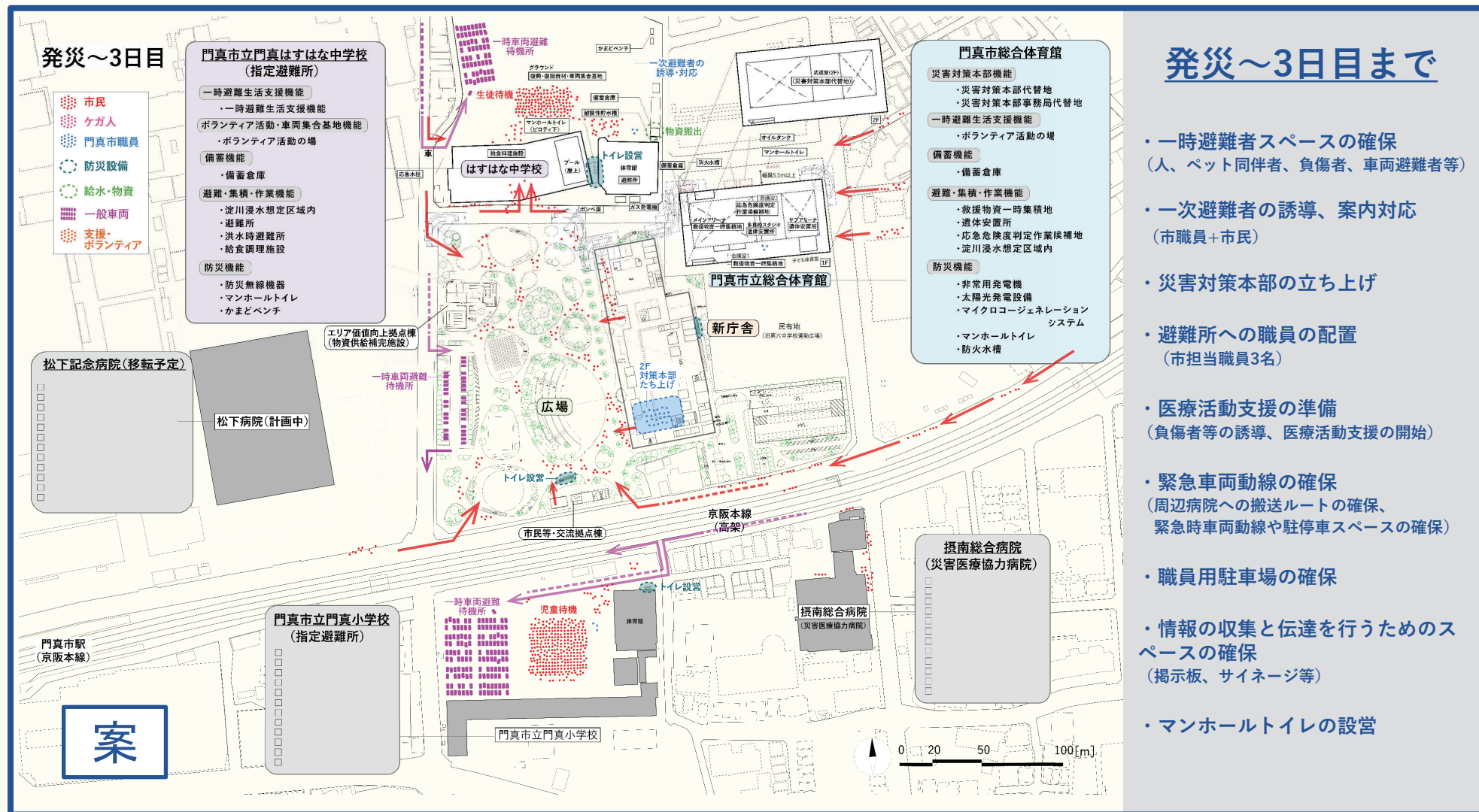
- ・ 平常時ワーキングチーム（WT）会議にて職員より各スペースの活動イメージを抽出。
- ・ 活動イメージを元にゾーニングや管理のあり方を検討中

全体ゾーニングの検討



- ・平常時ワーキングチーム会議にて活動イメージを踏まえたゾーニング案を検討。
- ・市民活動交流拠点機能の一部を新庁舎棟内に含める想定。
- ・庁舎内に設ける市民活動交流拠点機能についても広場と併せて一体的に指定管理とする方針で検討中。

周辺施設と連携した防災機能・防災施設の配置や、非常時の避難者、支援者、物資輸送、緊急車両動線の整理をタイムライン毎に検討する



発災～3日目まで

- ・一時避難者スペースの確保
(人、ペット同伴者、負傷者、車両避難者等)
- ・一次避難者の誘導、案内対応
(市職員+市民)
- ・災害対策本部の立ち上げ
- ・避難所への職員の配置
(市担当職員3名)
- ・医療活動支援の準備
(負傷者等の誘導、医療活動支援の開始)
- ・緊急車両動線の確保
(周辺病院への搬送ルートの確保、
緊急時車両動線や駐車スペースの確保)
- ・職員用駐車場の確保
- ・情報の収集と伝達を行うためのスペースの確保
(掲示板、サイネージ等)
- ・マンホールトイレの設営

周辺施設と連携した防災機能・防災施設の配置や、非常時の避難者、支援者、物資輸送、緊急車両動線の整理をタイムライン毎に検討する

